

特集

ポストコロナ時代の産婦人科医療

企画：末岡 浩

1. 感染症対策	落合大吾	697
2. ロボット手術	安藤正明	701
3. 遠隔地の医療	馬詰 武	709
4. Precision medicine (プレジジョン・メディシン)	尾松公平	715
5. がんの診断と治療	山ノ井康二ほか	719
6. 新型コロナウイルス感染症に関する産科的課題 —コロナが突き付けたもの, with ポストコロナと周産期医療—	石渡 勇	725
7. 生殖医療	田中 温ほか	733
8. 遺伝医療	平沢 晃	741
9. 学会開催と学会の役割 —第73回日本産科婦人科学会学術講演会を主催して—	榎本隆之ほか	745
10. 専門医研修とリクルート	野上侑哉ほか	751
11. 行政の対応と取り組み	小林秀幸	757
12. 医師の働き方の変化	木戸道子	763

■ 原著

早期子宮頸癌に対する低侵襲広汎性子宮全摘術

—日本は日本のデータを—

松尾 高 司ほか 769

■ 診療

妊娠 18 週で SHiP を発症したが、妊娠を継続しえた 1 例

福岡 美 桜ほか 775

■ 臨床経験

TLH における 5 mm トロッカーを用いたセプラフィルム® 貼付の経験

—セプララップ® を用いた骨盤腹膜縫合部への貼付—

井上 翔 太ほか 785

■ 症例

再発時にペムブロリズマブが著効した子宮体部脱分化癌の 1 例

山本 香 澄ほか 793

妊娠中に発症した一過性大腿骨頭萎縮の 1 例

廣瀬 雅 紀ほか 799

海外文献から

東京女子医科大学 792

- レボノルゲストレル子宮内装置に関する第Ⅱ相試験について：
複雑型異型子宮内膜増殖症と初期子宮体癌に対する外科的治療以外の取り組み
- 子宮頸管長が 26～29 mm の低リスクの女性における子宮頸管長スクリーニングの
フォローアップの有用性

投稿規定

791

次号予告

804

